

フレキシブルでセキュアな デジタルワークスペースサービス 「moconavi (モコナビ)」のご紹介

株式会社レコモット



これまでのテレワーク環境



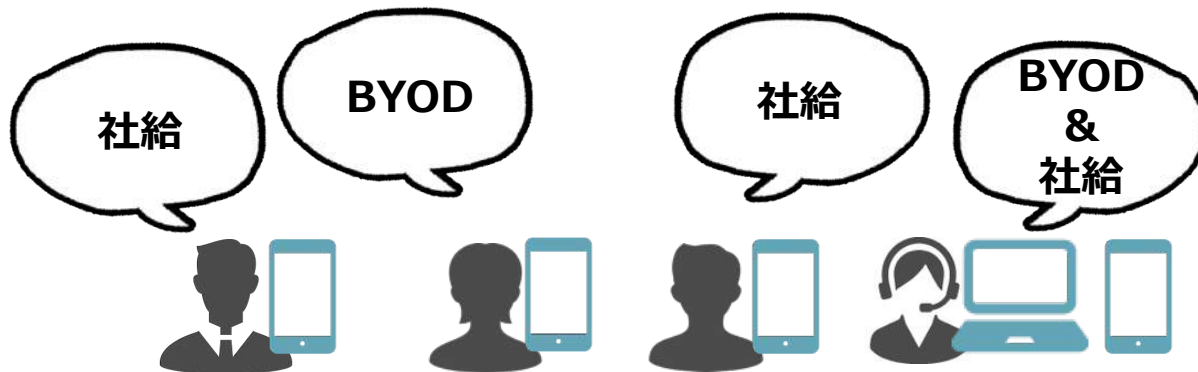
これからのテレワーク環境



外勤営業など、スマートデバイスの活用は対象者が限定的

働き方改革は対象が全従業員
課題はスマートデバイスの調達・運用コスト

トレンドは社給とBYODのハイブリッド！



スマートフォンのセキュリティと言えば・・・

リモートワイプ。思ったよりも低い数値です。

リモートワイプの成功率

6% ~ 16%

端末データが残っているから危険なんです。

出典：株式会社テクノ・システム・リサーチ「2018-2019年版 エンドポイント管理市場のマーケティング分析」

あるんです。データが残らないテレワークツール。

アプリなのにデータが残りません（高いセキュリティ）。

アプリなのでサクサクと快適に動作（高いユーザビリティ、回線速度が遅くても快適）。



必要な機能は全部揃えています。

こんなにあります。標準アプリサービス



社給端末もBYOD※も1つのアプリで。

BYODと法人端末。ポイントはMDMの分離。MDMは選びません。

法人端末

法人端末 = MDM + MAM = EMM。



セキュア
ブラウザ



チャット



ダイヤラー



CRM



メール



アドレス帳



カレンダー



BYOD

BYOD = MAM (アプリとデータ管理)。
MDMは必要ありません。



拡張アプリ



ストレージ



ドキュメント
ビューワー

※BYODとは個人端末の業務利用
(Bring Your Own Deviceの略)

テレワークに必要なサービス、全部繋がります。

業務アプリもUCアプリも、1つのアプリで。

グループウェア

- Office365
- サイボウズ OFFICE
- desknet's NEO
- Lotus Notes
- Google Apps for work
- サイボウズ Garoon
- Exchange

クラウドストレージ

- Dropbox
- Google Drive
- SharePoint
- One Drive for Business
- Box

CRM

- Salesforce
- Dynamics CRM
- kintone
- Sansan
- セールスマネージャー Remix CLOUD

電話・UC

- IP PBX
 - Cisco UCM
 - NEC UNIVERGE
- 050 サービス
 - モバイルフォイス“o5o”
 - 050 Plus
- モバイル内線サービス
 - docomo オフィスリンク
 - KDDI ビジネスコールダイレクト
 - SoftBank ホワイトオフィス

VPN・閉域網

- SSL VPN
 - Cisco Anyconnect
- VPN
 - docomo
 - KDDI
 - SoftBank

MDM

- airwatch by vmware
- MobileIron
- Microsoft Intune
- Optimal Biz

ワンタイムパスワード

- PassLogiC
- SECUREMATRIX

VDI・RDP

- splashtop



「モバイル端末を問わず。」

各種OSを搭載したスマートフォン、タブレットからの利用が可能です。
ガラホ（Androidフィーチャーフォン）でも利用できます。

Android



iOS



Windows 10



ガラホ（Android）



「ワークライフバランス」

グループごとのポリシー設定で、利用時間制御まで。
労務規定に沿ったワークライフバランスを実現します。



携帯アプリ各種設定

ポリシーパターン選択

[xxxxxxxxxxxxxxxx] 指定なし

[manager] 管理者ポリシー

[sales] 営業課ポリシー

ログイン情報の保存

保存させない

認証キー

認証キー、ユーザID

認証キー、ユーザID、パスワード

自動終了設定

自動終了ON

自動終了OFF

終了時間(0-99) 5 (分)

APN切り替え

設定画面にAPN切り替え項目を表示する

設定画面にAPN切り替え項目を表示しない

ロックアウト回数

5 回のパスワード不一致でロック

タイムゾーン設定

タイムゾーン利用を決定可能にする

設定しない

利用可能時間設定

利用可能時間を設定する

設定しない

利用可能曜日 日 月 火 水 木 金 土

利用可能時間 00 : 00 から 00 : 00 まで

利用時間制御

ポリシーで設定された利用時間以外
は利用できません。
グループごとにポリシーパターンが
設定可能です。



 Office 365

×

 Microsoft Azure +  moconavi

安心のクラウドサービスには
安全なエンドポイントセキュリティを



Office365のエンドポイントセキュリティはmoconavi で

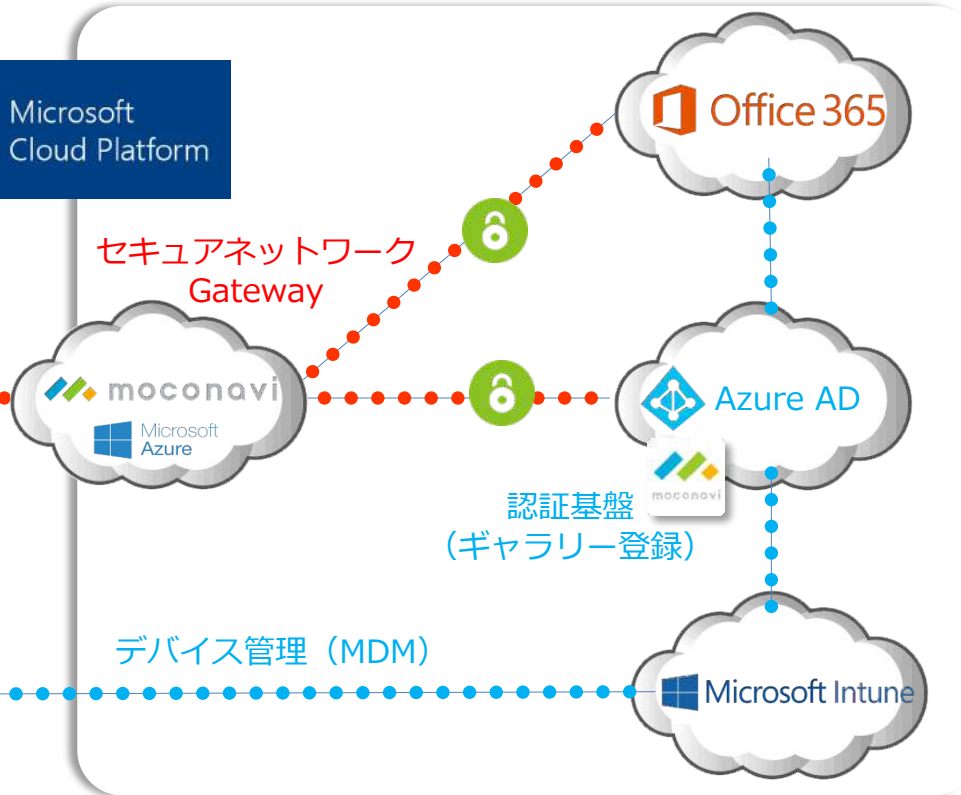
ご利用はアプリをインストールして、クラウドサービスにつなぐだけ。
ADFS (SAML対応) でSSOを実現します。

 Microsoft Teams 対応！

Microsoft
Cloud Platform



エンドポイントセキュリティ



 sansan moconavi



モバイルフォイス“050”

×

 moconavi

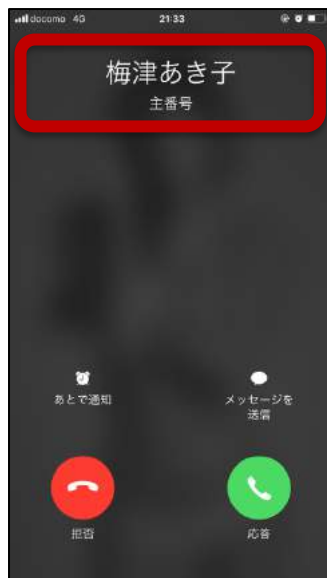
ビジネスも、プライベートも
一台のスマホで繋がる。

sansanに登録された電話番号から着信があると、**端末ローカルのアドレス帳に登録がなくても、moconavi電話帳データを参照する形で発信者が表示**されます。

sansanの名刺情報がクラウドにあれば



プッシュで着信時に氏名の表示 (モバチョ050、PBX)



PBXなくてもPullで着信時に氏名の表示 (Pull型着信表示)





box

×

 moconavi

Box をよりセキュアに
より使いやすく。

世界で1,800万人が使う
リモートデスクトップサービス



在宅勤務&モバイルワークでも
社内と同じ環境で業務ができる。

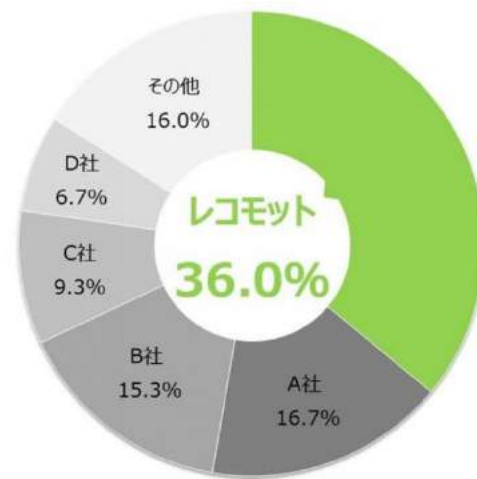


420社以上、23万IDを超える利用実績



MAMの市場シェア

No.1[※]



※出典：株式会社テクノ・システム・リサーチ「2018-2019年版 エンドポイント管理市場のマーケティング分析」

主な導入企業



導入前の課題

- 働き方改革の推進による端末コスト増加

- 導入予定サービスが単機能のため、導入予定コストが増加

(クラウド電話帳月300円、セキュアブラウザ月800円など)



解決のポイント

- 部分的にBYOD（個人端末の業務利用）を採用し、数千台単位の端末費用を削減



- 合計月額1,500円以上の予定が何と月額500円以下に！ ※ボリュームディスカウント適用

合計で年間2.5億円以上のコスト削減に！

「セキュア」で「簡単」クラウドサービス

堅牢なセキュリティでスマートデバイスの利用を促進！

1つのアプリでクラウドも社内システムも利用。[Office365との連携も40社以上の事例あり！](#)



<モコナビ クラウドサービス>

データが残りません！

ID/PW、デバイスIDの他要素認証、AD認証、SAML等の汎用的な認証方式やタッチID等生体認証をサポート。様々なシステムへのSSOを実現



簡単設置！

専用の中継ソフト（Box型サーバ）設置するだけで、社内サーバの情報をDMZ等で公開することなく、セキュアに接続。

通信暗号化、SSOを実現！

通信はSSLで暗号化され、経路上に一切のデータを残しません。ID/PWだけでなく、タッチID等生体認証をサポート。さらにSSO（シングルサインオン）を実現。





社内サーバーへのアクセスをされる場合は

マイクロサーバー **クラウドボックス**

社内に接続先システムがある場合、VPNクライアントソフトとコネクターソフトをインストールする中継サーバーの構築が必要となります。必要システムをプリセットした、マイクロサーバー「DWPボックス」をご用意しています。

必要システム
プリセット
済み

- アプライアンスをご利用いただく
 - ・ 必要な中継ソフトをプリセットしたマイクロサーバー「クラウドボックス」を提供します。
 - ・ ご利用ID数の目安は～1,000ID。
- お客様に独自にサーバーをご用意いただき、弊社パートナーのエンジニアが中継ソフトをセットすることも可能です。
- 30日間の無料トライアル実施中！（クラウドボックスを無償で貸し出し）



音声サービス

モバイルフォイス“050”



“One Application” ,
“All Cloud , All Services , All OS , All Communication”

